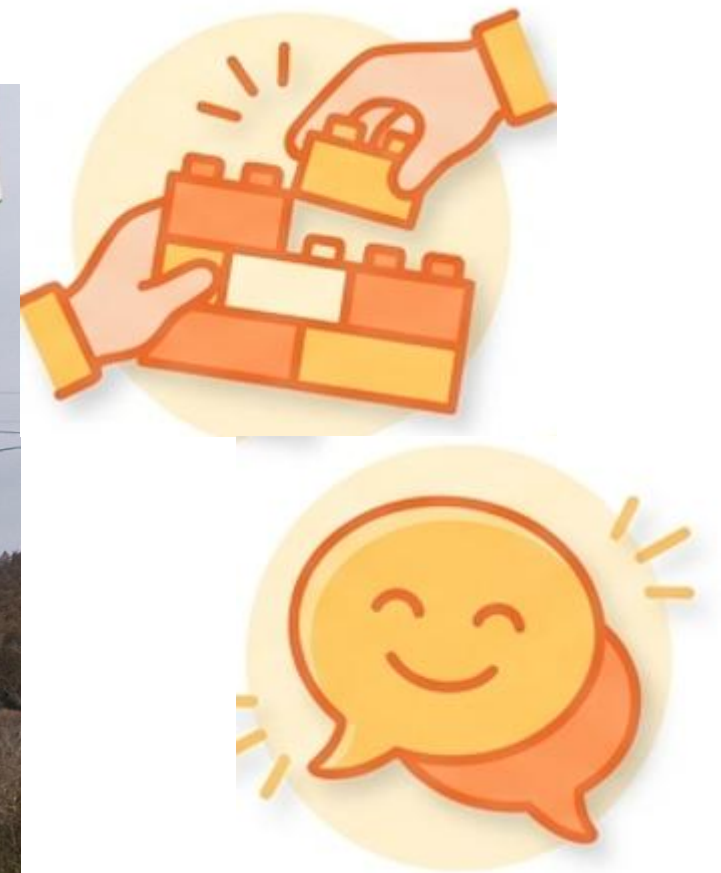


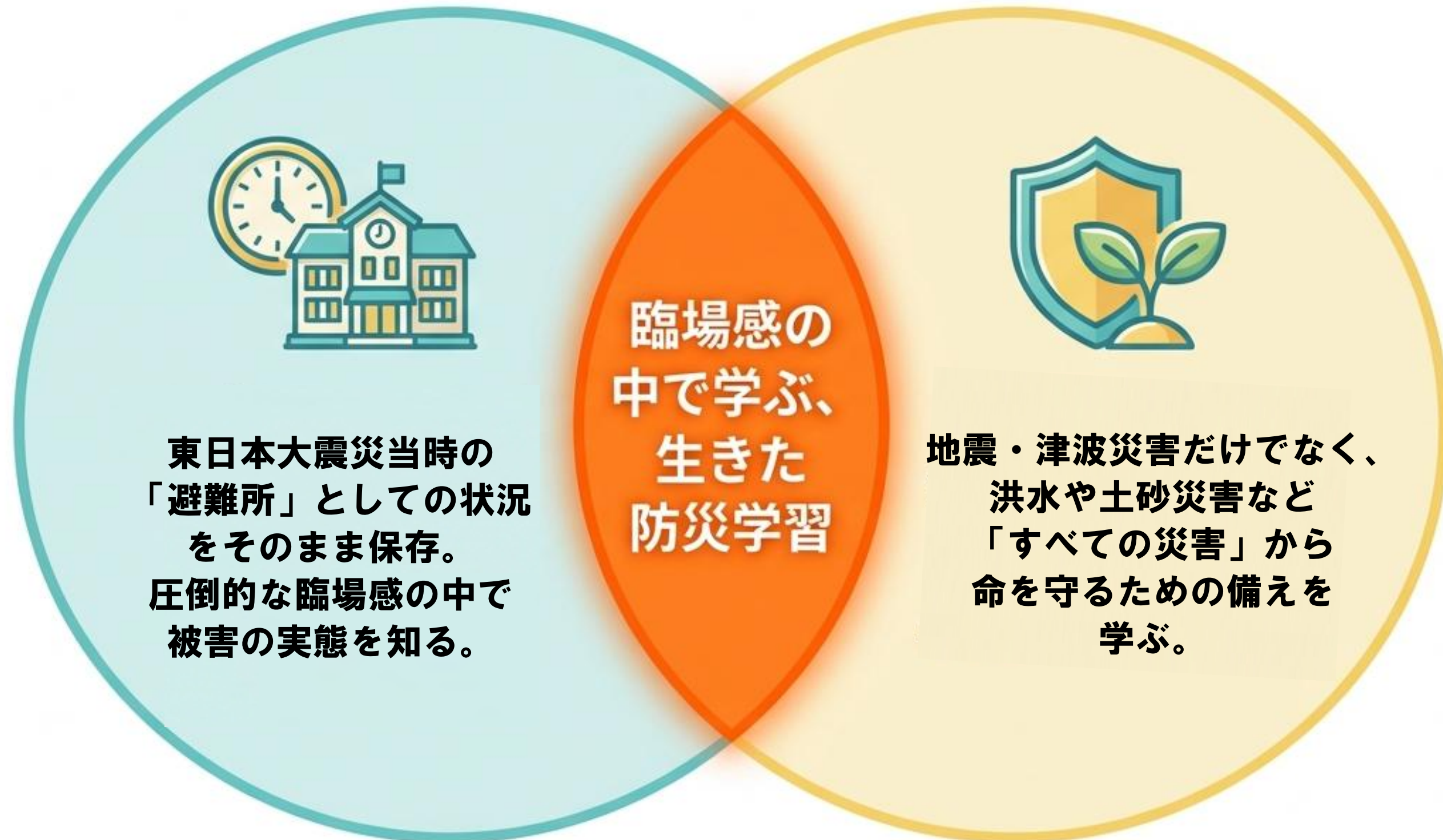
大船渡市防災学習館へようこそ！ 未来を守る「前向きな防災」をはじめよう

見て、触れて、感じて学ぶ、新しい防災のカタチ。



東日本大震災の記憶から、あらゆる自然災害への備えまで。

過去の記憶と未来の備えが交差する、生きた学習空間

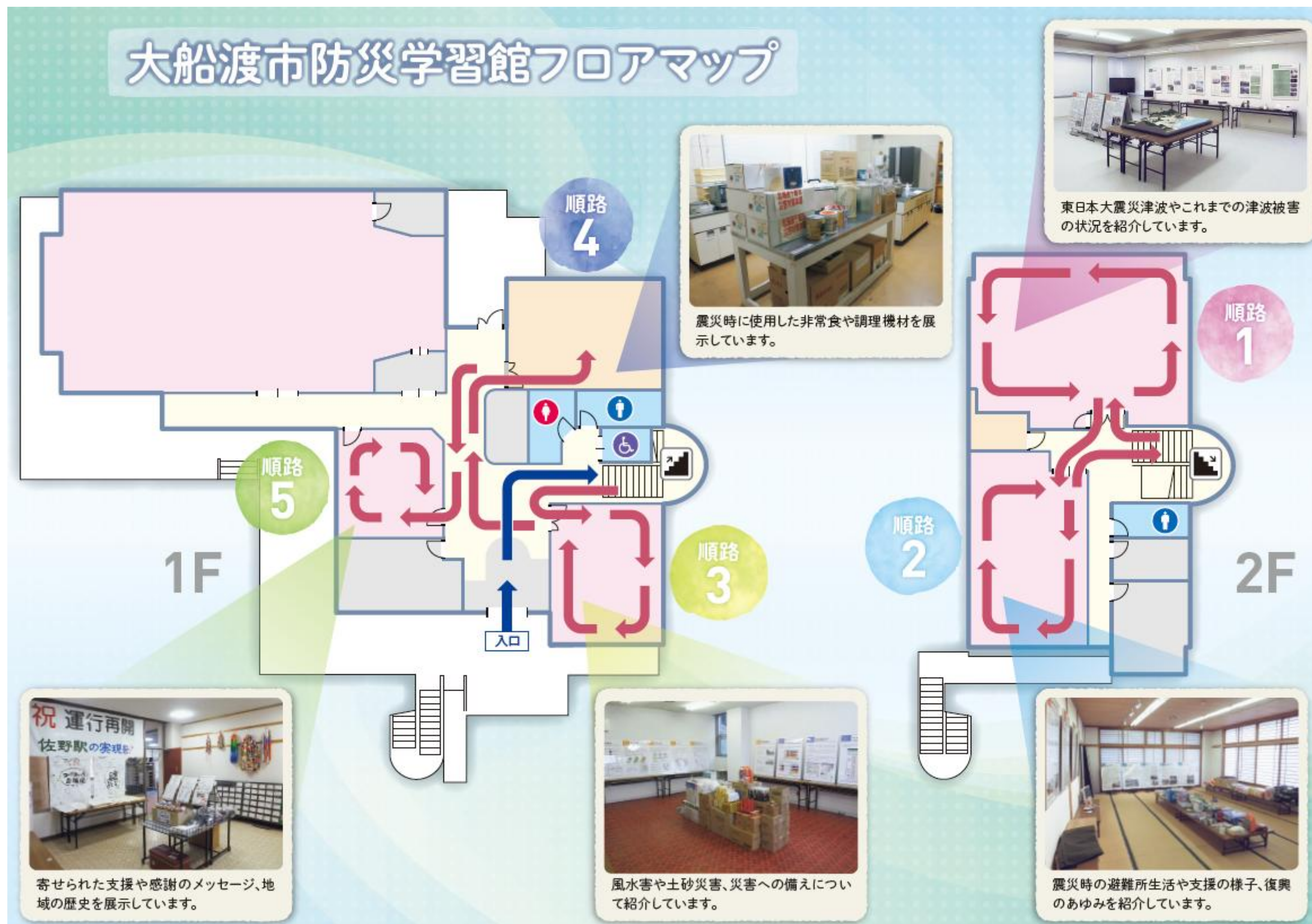




※展示資料から抜粋

震災当時の防災学習館（漁村センター）

館内マップ：過去を知り、未来への備えを学ぶ旅



01

順路1:東日本大震災の被害状況を伝えるゾーン(2F)

あの日、何が起きたのか。

- ・地震・津波の概要と被害状況(人的・住家・ライフライン)
- ・災害対策本部の初動対応や消防団の活動記録
- ・精巧なジオラマとパネルによる視覚的な解説

デジタルサイネージ「防災学習アーカイブス」設置。タッチパネルで大船渡市の災害記録を自由に検索・学習できます。



02

順路2：避難生活ゾーン 被害状況を伝えるゾーン (2F)

困難の中で、どう生き抜いたか。

- ・震災当時、実際に避難者の生活スペースだった場所を見学
- ・当時の避難生活のリアルな様子をパネル展示
- ・応急仮設住宅の整備や高台移転など、復興への道のり



04/05

順路4・5:避難所体感 & 支援ゾーン(1F)

寄せられた温かい支援と、
命をつないだ食事。

【体感ゾーン】

- ・当時調理室として利用された場所。
当時使用された非常食や調理機材、
全国からの支援物資を展示。

【支援ゾーン】

- ・寄せられた応援のメッセージを展示。



震災時

1F 大広間：過去の記憶と、 進化する避難所

実際に生活が営まれた大空間で、避難所の
「昔と今」を比較。

【過去】

震災当時、実際に避難生活を送った方々の様子や
自主防災組織の活動パネル（赤崎地区住民制作）

【現在】

パーテーションや簡易ベッドなど、環境改善のため
の最新防災資機材を展示



避難所では・・・ 4か月余り

◆ 避難生活では住民同士が
協力し合い（掃除、物資配布、作業、役割分担等）
助け合い（高齢者、体調不良者他）
励まし合い（声かけ合う）
譲り合って（寝る場所、食事、支援物資等）
大きなトラブルなく、和やかに生活できた。

キーワード ➡ 思いやり！

◆ 救援物資提供者、医療救援チーム、ボランティア
の方々、多くの善意に支えられ、感謝に堪えなかった！

地域活動でのコミュニティが発揮され、解散後も絆が一層深まった！

R7林野火災時





語り部ガイド：生きた教訓を聴く

当時、この施設（旧漁村センター）に避難した当事者から直接学ぶ、リアリティのある防災学習。

- 映像資料を用いた津波の恐ろしさと避難所の様子の解説
- ガイドの実体験から学ぶ、避難生活の苦労と「本当に必要なこと」
- 災害時における「自助・共助」の重要性を深く理解する





体験型プログラム：頭と体で覚える防災

知識を「行動」に変える、実践的な体験学習。

- 【避難所づくり】
パーティションの組み立て体験
- 【衛生管理】
簡易トイレの仕組みと、
凝固剤による水の凝固体験

防災資機材に実際に触れることで、
避難生活の実態を肌で実感



防災学習館が目指す「学びのステップ」

震災を知らない世代へ教訓を伝承し、すべての人の「意識」と「行動」を変える。



Step 1: 知る

パネル・展示物から事実を学ぶ

+



Step 2: 感じる

語り部の体験談と臨場感から
自分事として捉える

=



Step 3: 行動する

組み立て体験や備蓄の知識を、
自らの命を守る行動へ結びつける

震災や自然災害を「知る」だけでなく、

自らの「意識」と「行動」に結びつける防災学習を提供します。

来場者の声

「実際に避難した建物に入れるのは貴重」



「300人以上が避難生活を送ったことに驚いた」



「震災経験者であっても知らないことがあった」



「これからは、自分でもしっかり備えをしようと思った！」



団体・学校向け：充実のサポートプログラム

小中学校や団体様の学習効果を最大化するための特別プログラム・支援をご用意しています。



【出前講座 & 大規模林野火災の学習】

- ・危機防災対策課職員による「出前講座」を実施可能。
- ・地震・津波災害だけでなく、令和7年大規模林野火災に係る概要施説明や、その際の避難所の様子についても学習プログラムに組み込むことができます。



【小中学校向け：市バス利用相談】

- ・市内の小中学校の皆様は、移動手段として市バス（28人乗り）の利用が可能な場合があります。
- ・見学・体験プログラムの計画と合わせて、ぜひお気軽にご相談ください。

防災学習を、ゼロ・ハードルで。
入館料・ガイド料・体験料【すべて無料】

※見学・ガイドは事前の予約が必要です

見学・ガイドのご予約は



赤崎地区公民館

TEL: 0192-22-9833

人数や所要時間など、予約時にお気軽にご相談ください。

出前講座・体験学習のご相談は



**市役所
危機防災対策課**

TEL: 0192-27-3111

防災学習館へのアクセス

〒022-0007 大船渡市赤崎町字山口80-38



車でお越しの方

三陸沿岸道路「大船渡IC」から約10分

公共交通機関でお越しの方

三陸鉄道「陸前赤崎駅」から徒歩約10分

JR「大船渡駅」からタクシー約10分